



第48号
 2017年12月31日
 発行
 鷺山自治会連合会
 鷺山まちづくり協議会

地域コミュニティ情報サイト「さぎ山の広場」では、掲載情報を募集しています！
 地域の出来事、募集情報等があれば sagiyama.machikyokugmail.com にご連絡ください。



平成29年で、
 50周年を迎え
 ました！
 岐阜市鷺山水防団は



岐阜市鷺山水防団

結成50周年を迎えて



岐阜市鷺山水防団
六代目 団長
粥川 誠二

岐阜市鷺山水防団が平成29年に節目となります結成50周年を迎えることが出来ました。これも、岐阜市鷺山水防団の発展に御尽力頂きました諸先輩方、鷺山自治会連合会をはじめとする多くの皆様の御指導、御協力の賜物と深く感謝致しております。

岐阜市鷺山水防団は、昭和42年5月23日に岩佐茂氏を初代団長とし、総員58名、岐阜市で23番目の水防団として結成されました。

昭和51年の9・12災害では、鷺山地区でも、正木地区、下土居地区は、全域が流入水や内水により浸水被害が出ましたが、水防団の諸先輩方の御尽力、地域住民の御協力により最小限の被害に抑えられました。これも、鷺山の地域力の現れではないかと思えます。

また、平成29年7月には九州北部豪雨災害が発生し、日本各地で予断をはるかに超える豪雨が降って生じており、水防団の必要性が年々増していることを実感しています。近い将来この東海地方にも大きな災害があるのではないかと危惧されていますが、我々、岐阜市鷺山水防団は、そのような災害に即時対応できる様、団員一同、日頃より水防活動をはじめ防災、減災活動に邁進して参ります。

今後とも、より一層の御指導、御鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。団長の挨拶に代えさせていただきます。

火の用心 ことばを形に 習慣に

**鷺山小学校グラウンドに
耐震性貯水槽が
設置されました!!**



平成29年11月より鷺山小学校グラウンドに耐震性貯水槽が設置される工事が行われました。
この耐震性貯水槽は、この地域が大地震に見舞われたときに、避難所である鷺山小学校体育館やその周辺で火災等水が必要になったときに活用できるように整備が進められました。
こちらの貯水槽は、縦が7m20cm、横が3m70cm、高さが2m40cm、マンホール部分が50cmのコンクリート製です。容量は満水で40m³の水を蓄える事ができます。

す。(なお、対流式の貯水槽ではないため、飲料水としては活用ができません。)
現在は、貯水槽の上が土で覆われ、元通りのグラウンドに戻されましたが、その下には、こんな耐震性貯水槽が埋められていることを覚えておいてください。

**身に付けよう
応急手当!**

**緑ヶ丘地区
救急救命講習会 開催**

平成29年11月26日(日)に緑ヶ丘地区公民館にて身に付けよう応急手当!緑ヶ丘地区救急救命講習会が開催され、小学生2名を含む27名が参加されました。
この日の講習は3時間の講習で①一次救命処置の手順②心肺蘇生③AEDの使い方の3つの内容を指導して頂きました。心臓マッサージを行うときは、胸骨の真ん中に体重を乗せてしっかりと押し込む事が重要です。**肘を伸ばして、少なくとも5cmは洗み込むように心臓マッサージを行いましょう。速さは1分間に100回、リズムは1分間に100回行うことが重要です。**人工呼吸は、要救助者の鼻を押さえ、あごを引き上げ気

道を確保し、心臓マッサージ30回に対し、人工呼吸を2回行います。なお、嘔吐や吐血等で感染リスクがある場合や人工呼吸ができない時は、**心臓マッサージのみを行うだけでも、救命率が上昇します。**

心室細動という異常な心臓の活動を止めるための機器であるAEDの取扱いも実践していきました。非常に強力な粘着力のあるパッドを心臓を挟むように1枚ずつ胸と脇腹に貼り付け電気刺激を与える訓練をしました。AEDは、電源を入れると**作業手順をアナウンスをしてくるので、その指示通りに機器を使えば誰でも使用できます。**いざという時は落ち着いてアナウンスに従い、救命活動を進めていきましょう。3時間の講習でしたが、皆さん真



鷺山でも火災が発生しています。今一度、各家庭で点検しましょう。

ストーブのそばに燃えやすい物はありませんか？ 家の周りにゴミ等燃えやすい物が放置されていませんか？ 住宅用火災報知器の点検を定期的に行いましょう！

剣に取り組み、参加者全員に救急救命講習修了証が発行されました。心肺蘇生法とAEDの使用方法の詳細は、こちらのQRコードからご覧ください。



清洲町盆踊りが40周年を迎えました！

平成29年8月14日(月)に清洲町公民館前にて、毎年恒例の清洲町盆踊りが開催されました。

今年、清洲町盆踊りが始まって40周年を迎える記念の年です。開会にあたり清洲町自治会連合会長の藤江正紀さんが、檜に上がり参加者に挨拶をされました。40年間、清洲町住民が守り育ててきた盆踊りが今もなお続いていることへの感慨と地域を支える住民や企業への感謝の言葉が印象的な挨拶でした。

開会の挨拶が終わると皆様楽しみにしていた盆踊りのスタートです。前日に開催された鷺山夏祭り大会の疲れも感じさせず、しなやかで力強い踊りの輪が檜を

幾重にも囲みまし。地域によって守られた清洲の盆踊りがこれからも末永く続くことを祈念いたします。40周年を迎えられたこと、本当におめでとうございませう。



メデイコス 駐車場チヨークアート 青山中美術部がワイワイ賞を受賞

平成29年10月15日(日)に「メデイコスまつり」の一環として、市民活動団体「メデイコスクラブ」が企画する「メデイコス駐車場チヨークアート」

クアート」が開催されました。これはメデイコス南側駐車場が撤去されることに伴い、撤去前に「見た人が幸せになる」「岐阜市の明るい未来をイメージできる」ことをテーマに、思いや夢をチヨークで描こうという企画です。当日は、あいくの雨模様となつてしまいましたが、80組以上のグループが参加し、青山中学校美術部の皆さんも素敵な取り組みました。虹に少女が膨らみますシャボン玉の光景が、印象的な作品ができあがりまし。厳正なる審査の結果、青山中学校美術部が「ワイワイ賞」を受賞しました。



台風一過の青空の下 鷺山校区敬老会 開催

平成29年9月18日(祝)に鷺山小学校体育館にて鷺山校区敬老会が開催されました。今年の敬老会は、敬老会前日に日本列島を通過した台風18号の影響が懸念されましたが、無事に通過しめでたく開催できました。スッキリとした青空が広がる中、大勢の大先輩達が体育館におみえになりました。

式典冒頭には、今年金婚式を迎えるご夫妻への金婚式への伝達式が行われまし。鷺山校区で活動されている各種団体長の皆さんもお祝いに参列してくだいませう。

式典終了後には、お祝いの演芸の披露もあり、青山中学校コーラス部の皆さんも、美しい歌声を披露してくれました。また、毎年、素敵な演奏を披露



してくださる大垣女子短期大学ウィンドアンサンブルに対して、感謝状の贈呈も行われまし。演芸の最後には、アンコールも巻き起こり会場の皆さんと共に「青い山脈」を響き渡らせました。



鷺山商店街、正木町発展会の御協力により、抽選会も開催され、参加者の皆さんは、素敵な笑顔で会場を後にされました。



「電話番号が変わった」

「代わりの者にお金を渡す」

「カードを預かる」

「宅配便でお金を送金」



平成29年9月2日(土)に鷺山小学校体育館にて、鷺山体育振興会主催 ソフトバレーボール大会が開催されました。



ソフトバレーボールは、一般的なバレーボールと異なり、ゴム製の少し大きめで柔らかいボールを使用し、取り組まれていきます。6人制バレーボールとは異なり1チーム4人で行えるところも手軽に取り組めるポイントです。親子で参加されている方もいて、終始和やかに競技が行われました。Aブロック1位が鷺山ソフトバレーの皆さんでした。消防団やPTA、ママさんバレーチームの皆さんをはじめ、多くの皆さんが参加してくれました。

みんなで楽しむ!!

ソフトバレーボール大会開催

最終種目地区対抗リレーでは、正木地区の男女が圧倒的な強さを発揮し、男女ともに優勝を勝ち取りました。この地区対抗リレーの優勝が決め手となり、緑ヶ丘地区と10点差という僅差で、見事に正木地区が総合優勝に輝きました。

運動会前日まで、天候がぐずつく中、開催できるか心配されましたが、当日は朝からすっきり晴れ渡り、暑い一日となりました。朝から多くの皆さんが来場頂き、リレーやペアでの競技、パン食い、ラムネ早飲み、アメリくい等多彩なプログラムが行われました。地区対抗競技も白熱した戦いが繰り広げられました。昨年度総合優勝の古川地区を追う各地区が全力でぶつかっていききました。各種団体リレーでは、出場した各団体が個性的なパフォーマンスを披露されました。

今年はいよいよ

正木地区が完全優勝!

鷺山校区市民大運動会



「先に保証金を送金」「還付金がある」は、特殊詐欺の常套句！一人で悩まず家族や警察に相談を！

鷺山公民館だよりの

第85号 発行
 岐阜市鷺山公民館
 Tel 294-1665
 鷺山公民館にご用
 のある方は、月曜
 日～土曜日の午前
 9時～12時に来館
 や問合せをお願い
 します。

平成29年度 鷺山校区文化祭
 「三世代」
 みんなをつくる

鷺山公民館館長 林勝己
 秋の祭典

今年度は公民館講座の同
 時開催・キッズコーナー・
 フリーマーケット・健康コ
 ーナーなど新しいコーナー
 も設置でき、効果的な会場
 作り、演芸内容の更なる充
 実、屋外の有効利用など様
 々な検討を重ねながら自治
 会連合会・まち協・各種団
 体・公民館クラブなどのご
 支援、ご協力を頂き、多く
 の三世代の皆様にご来場を
 いただき無事、開催をする
 事が出来ました。

展示・出演ではスーパー
 ジュニアからスーパージ
 アまで90歳ぐらいの幅広
 い参加者で例年に増して、
 新しい文化祭にチャレンジ
 する事が出来たことは大変
 嬉しい限りです。
 また今年度も青山中学校
 の20名以上の生徒さんが、
 2日間に亘り、ボランティア
 ア活動をしてください、校
 区の皆様とふれあうことが
 出来ました。昨年同様すべ
 てボランティアでの運営で

したので不都合な面も有
 たかと思えますが、来年度
 も地域の皆様のご支援を得
 ながら、更に今年以上の文
 化祭をつくり上げていき
 と考えております。
 晴天に恵まれ、無事開催
 出来た事、また皆様のご支
 援、ご協力に心から厚く感
 謝申し上げます。ありがと
 うございました。

鷺山校区文化祭に
 参加して
 藍水会
 横田 鋭子

私は子どもの頃から歌が
 大好きでした。鷺山校区文
 化祭にいつ頃から参加させ
 ていたのかわからないが、
 年々この日を楽しみに待
 っています。今年も会場で
 をかけて下さる方が多くあ
 りました。また、老人ホ
 ムなどお尋ねする中、みん
 なと一緒に楽しんでいき
 たいと思いい「金魚のひる
 ね」や「きよしのズンドコ
 節」に振り付けをしました。
 「金魚のひるね」は私たちが
 さいました。皆さん「アン
 コールは？」



と、そうと拍
 手、そして
 再び繰り返
 し、楽しく
 たです。「き
 コ節」は会
 中学生の方
 域の方々が
 会の人と曲
 なりペット
 しいひとと
 た。

皆様から「楽しかった、
 楽しかったよ」とのお声
 届き私は嬉しく励みにな
 ります。これからも皆様と
 に元気で明るく楽しみたい
 と思っております。ありが
 ございました。

11月5日に、鷺山校区文
 化祭がありました。連合音
 楽会の曲『歌えパンパン』
 と『わく星より木星』を演
 奏しました。体育館に入っ
 てから、私は、ずっとどき
 どきして、緊張していまし
 た。正直、「上手にできるか
 な・・・」と不安だったけ

ドキドキ文化祭 鷺山小学校 4年 鷺見 心菜

ど、お母さんとお父さんに
 「がんばって！」と言われ
 たので「お母さんとお父さ
 んに、いい演奏・合唱がと
 どけられるようにがんばる
 ぞ！」と思えました。
 いやいよよ本番です。みん
 なの視線が、私達の方を向
 き、お父さんはカメラを構
 えています。さつきより、
 どつと緊張が増したけど、
 おちついて一生懸命やりま
 した。合唱では、きれいな
 声で自分のパートを歌うこ
 とを意識しました。

演奏では、強弱に気をつ
 けて丁寧に最後まで弾けま
 した。終わった時、大きな拍
 手がなり、私は、大きなや
 り甲斐を感じました。
 お母さんが「すごく上手
 だったね。うまかったよ。」
 と言ってくれてホッとしま
 した。音楽会の本番でも文
 化祭であった事を思い出し
 生かしていきたいです。

(これから本場に向けても
 つと上手になれるよう、練
 習に一生懸命取り組んでい
 きたいと思っております。)



文化祭のソーラン 鷺山小学校 4年 寺本 勉 勉

11月5日に鷺山校区文化
 祭があつて、運動会で踊つ
 たソーランを4年生の希望
 者で、披露しました。
 練習では、運動会の時の
 3年生と4年生のパートの
 どちらを踊るのかを決めた
 り、新しい移動の仕方を先
 生に教えてもらったりしま
 した。前と違った踊りが新
 鮮でした。

文化祭の日がやってきま
 した。最初のポーズをする
 前にちよつと間があいて、
 お客さんに見られて、緊張
 しました。踊りの中では、
 みんな真ん中による所や、
 最後のポーズに気をつけま
 した。踊っていたら、だん
 だん緊張が解けていきまし
 た。

今回の文化祭でソーラン
 を踊れたのは、とてもいい
 機会でした。練習は楽しい
 かつたし、本番では一番い
 踊りができたし、いい想
 出になりました。

またソーランを踊
 った時があ
 りました。
 ひつぱら
 たいです。



ポランテアを通して
 青山中学校 2年2組
 竹中 彩賀

私は11月6日の鷺山校区文化祭のポランテアに参加しました。鷺山校区文化祭では、演芸発表や展示コーナー、屋台が出店されており、私は、みたらし団子の販売のお手伝いをしました。お手伝いをする中で、「大変だな、疲れたな」と思うこともありましたが、一番心に残っていることは「頑張ってくれてありがとう。」という団子を買ってくれたおばあちゃんの言葉でした。この言葉を聞き、ポランテアに参加して良かったと、とても嬉しく思いました。

今回のポランテアを通して、**ポランテアとは、「してあげる」ではなく、「させていただくこと」で**自分を成長させてくれるものだと考えることができるとのこと。このようなポランテアをさせていただきます。機会があれば、また参加したいです。



地域の方とのつながり
 青山中学校 3年5組
 後藤 愛結

先日は鷺山校区文化祭に参加させていただきました。ありがとうございます。合唱部は9月に行われた敬老会にも参加させてもらって、その時と同様、たくさんの方に聴いてもらえてとても嬉しく思いました。「鳴」と「決意」を歌いましたが、この2曲を知らない人が多いのではないかと思います。ですが、リズムに乗って聴いてくださる方、温かい目で見てくださる方ばかりで不安も全くなさく楽しく歌うことができました。

体育館内の様々なコーナーについては、時間の関係



で参加することはできませんでしたが、参加したくなるようなコーナーばかりの文化祭でした。また、運動場にあった屋台の方からたくさんのお土産をいただき、ありがとうございました。とても嬉しく思いました。

本日に楽しい時間を過ごすことができました。地域の方とのつながりを感じ、また参加したいです。ありがとうございました。

初めて文化祭に参加して
 さぎ山写真真クラブ
 代表 廣田 一雄

初めて文化祭に参加しました。鷺山地区には自治会をはじめ、まちづくり協議会、老人クラブ等々、皆非常に協力的で文化祭の会場づくりも馴れたもの、公民館の林館長さんや林主事さんの指示でできばきと作業され、初めての初め、まごするばかりで、足手まといとなつたのではないかと反省しております。30分ほどで会場のあらかたのレイアウトが完成して驚くばかりでした。その後、各クラブの皆さま



ん及び個人の方々の力作、幼稚園から中学生まで盛り沢山の作品が、いっぱい展示され見ごたえがございました。

私共写真クラブは展示スペースとしてパネル3枚をいただき、全紙写真を13枚程展示させていただきました。昔懐かしい写真からコンテストで上位入選した作品まで、皆様に親しみを持って頂ける作品を厳選して並べさせて頂きました。

写真撮影、カメラ操作など興味のある方は、ぜひ鷺山写真真クラブの活動を見に来て下さい。お待ちしております。



鷺山校区文化祭を通して
 青山中学校
 校長 森原 利光

「以前募集しましたが、人数が足りないのが鷺山校区の文化祭でのポランテアを再度募集します。」校内放送が流れると、その日の放課後、20名以上の生徒が会議室に集まりました。全校に向けての放送を「自分事」として捉え参加しようと思える。」青山中学校の生徒の良さであり、本当に素敵な姿だと感じた瞬間でした。

今回は生徒の希望を考慮し、役員の方から「屋台での販売」や「ステージでの司会」など様々な仕事を頂きました。当日、始めはどことなくぎこちない様子でしたが、時間が経つと自分からお客さんに声をかけたり、回りを見て人手が足りてない屋台の手伝いをしたり、笑顔で腰をかがめ小さな子どもたちに絵の描き方を教えたりするなど、学校の中とはまた違った姿を見させていただきました。そして、その表情はどのことなうで、また自信を感じさせるようー



夕方以降に出かける時は、**夜光たすき**をつけて自動車から目立つようにしまし



ものでした。
 今日的な教育課題の1つに「生徒のよさや強みを活かしたり伸ばしたりしなから、自己肯定感を高めること」が求められています。私は改めて、地域の文化祭というのには、そんな生徒が自分のよさや強みを活かす何かに挑戦したり、地域の方とふれあう中で、充実感や所属感を得たりすることが出来るチャンスなのだと感じました。
 「地域で子どもを育てる」とよく言います。今回のような機会の中で生徒は育ち、地域で活躍する人材になっ、ていくと実感しました。そして彼らの手によって、こういった地域行事は、受け継がれていくのだと思えます。
 蛇足ですが、勤務校の校区の行事で活躍される地域の皆さんの姿から、私自身が住む地域で私は活躍する人材になれるのか反省をした瞬間でもありました。貴重な経験がありありがとうございました。

事故防止のため、自動車の運転では、対向車等がまぶしくない限りハイビームを使いましょう！

「三世代 みんなでつくる 秋の祭典」 鷺山校区文化祭





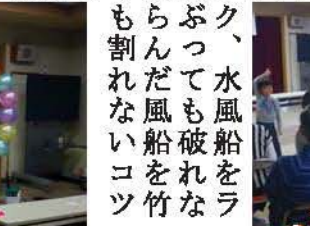
**大人のための
サイエンスショー**
**ミスターサイエンスふるたの
楽しいサイエンスショー**

平成29年10月21日(土)に鷺山公民館にて、大人のためのサイエンスショー「ミスターサイエンスふるた(古田校長先生)の楽しいサイエンスショー」が開催されました。



古田先生のサイエンスショーは、身近な物を使った素敵な科学の世界がオンパレードです。まず、はじめに披露して頂いたのが、コラーをアットという間に別の飲み物に変化させるショーです。古田先生がペットボトルに向か

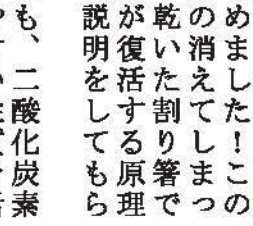
つて「変われ！」とかけ声をかけると、水がいきなりコラーに変わったり、コラーがいきなり別の飲み物に変わったりますのです。これは、ヨードチンキとビタミンCの反応による色の変化を応用した化学のパフォーマンスでした。



その他にも、二酸化炭素が水に溶けやすい性質を活かした炭酸水の作り方を体験を交えて披露したり、おむつに使用されている吸水性をポリマーを活用した水のトリック、水風船をラ



イターであぶっても破れない秘密、膨らんだ風船を竹串で刺しても割れないコツなど、色々な科学的知識を活用した不思議な現象を教えてくださいました。



コーラにタブレットのお菓子を投入するとどうなるでしょうか？これも驚き！一瞬にして大量の泡を噴出しはじめました！この応用で、泡の消えてしまったビールを乾いた割り箸で混ぜると泡が復活する原理についても説明をいただきました。



サイエンスふるたのお話は、まだまだ尽きそうにありませんでしたが、この日は、これにて終了。是非、次の機会を楽しみに！



サイエンスショーの最後には、カラフトシヤモとペリン」というお魚の卵が実は人工数の子の素となっていたりすることや、人工イクラの構造、身近に使用されている色素の中にカイガラムシ由来の物があつたりすること、ゆで卵を茹でる時間によって硫化水素が発生し黄身が黒ずむことなど、その理由も含めて教えてくださいました。

ヌーイの定理を活用した実験では、野外の掃き掃除に使うブロワーの風を使い、風船を空中で自在に扱うパフォーマンスが披露されました。

サイエンスショーの最後には、カラフトシヤモとペリン」というお魚の卵が実は人工数の子の素となっていたりすることや、人工イクラの構造、身近に使用されている色素の中にカイガラムシ由来の物があつたりすること、ゆで卵を茹でる時間によって硫化水素が発生し黄身が黒ずむことなど、その理由も含めて教えてくださいました。

来年は日差しに恵まれ、ゴーヤの蔓がドンドン伸びて、立派な緑のカーテンができてくれることを願っていますね。

公民館の林館長をはじめ、撤去作業を手伝ってくださった方々が、**「今年はゴーヤの葉の数が少なかった。」**と振り返っておられました。

ネットを撤去した後は、来年的設置のために蔓を外して、折りたたんでいきまし

撤去作業を行いました。今シーズンは、日照条件に恵まれず、蔓自体があまり伸びなかつたのが残念でした。

ゴーヤの緑のカーテンを撤去しました。

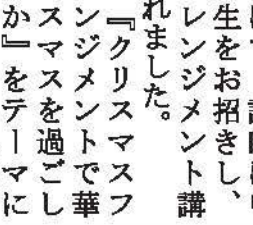


今回は、「クリスマスフラワーアレンジメントで華やかなクリスマス」をテーマにクリスマスケーキに見立てた素敵なアレンジメントに挑戦しました。

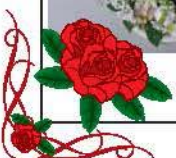
白のカーベラやデンファレ、カーネーションを飾り付け、最後に赤のバラを蠟燭に見立てて飾り付けを考えていきました。完成したフラワーアレンジメントはどれもインスタ映えする出来となりクリスマスを華やかにしてくれる事でしょう！

平成29年12月16日(土)に鷺山公民館にて、講師に中村由紀子先生をお招きし、フラワーアレンジメント講座が開催されました。

**Christmas
フラワー
アレンジメント
講座 開催**



毎月11日は、イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーンの日です。



11日にイオンでお買い物の際は、黄色いレシートを「鷺山まちづくり協議会のBOX」に投函をお願いします。

平成29年度 親子ふれあい教室



平成29年9月20日(水)に鷺山子ども館にて、第1回親子ふれあい教室が開催されました。親子ふれあい教室は、鷺山が0歳児親子を深める素敵な出会いの場です。この日は、18組36名が参加されました。日光児童センターの小田切先生が講師を務め、親子で楽しめる遊びを行いました。踊りに合わせて子ども達のかわいらしい笑い声も聞こえてきます!



その後は、みんな大好き紙芝居『花咲かじいさん』を読み聞かせてもらいました。表現豊かな先生の語り口は、みんな夢中で聞いていました。また、成長の記録としてみんなの手形と足形をとりました。かわいらしい手形と足形が色画用紙に綺麗に映り込んでいました。



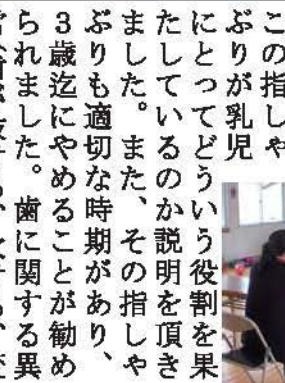
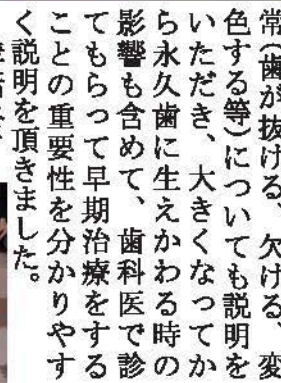
平成29年10月31日(火)に鷺山子ども館にて、第2回親子ふれあい教室が開催されました。今回は、鷺山保育所の岸本先生、加納先生をお招きし、「ママと楽しくスキップ」と題し、「楽しく交流を深めました。『歌って一緒に手をたたこう』では大きく体を使って歌いながら元気よく手を叩いていました。『パラパラリン』では、お母さんたちが大きく膨らましてくれたパラパラリンの中に隠れたりしながら、みんなで大はしゃぎでした。「パネルシアター」では、大きなパネルを使って楽しいお話を聞かせてもらいました。

お母さんたちとの交流では、しつけ等についての質問が出て、先生から「おしやぶりとか、物を投げつける、など悪いことは悪いと繰り返しお話ししてください!」とアドバイスを頂きました。



平成29年11月30日(木)に鷺山子ども館にて、本年度最後(3回目)の親子ふれあい教室が開催されました。講師には、そぶえ歯科医院の祖父江達子院長をお招きし、「子どもと健康」と題して「歯と口の健康」について講話を頂きました。お母さんたちにとつて歯並びのことも含めて心配な「指しやぶり」。この指しやぶりが乳児にとつてどういう役割を果たしているのか説明を頂きました。また、その指しやぶりが適切な時期があり、3歳迄にやめることが勧められました。歯に関する異常(歯が抜ける、欠ける、変色する等)についても説明をいただき、大きくなってから永久歯に生えかわる時の影響も含めて、歯科医で診てもらって早期治療をすることの重要性を分かりやすく説明を頂きました。

講話終了後、参加者と共に交流を深め、親子ふれあい教室の修了証をお渡ししました。



平成29年12月12日(火)に鷺山子ども館にて、さぎっ子くらぶ「クリスマス会」を開催しました。今回のクリスマス会は、0歳児親子を対象に開催していた「親子ふれあい教室」の参加者も合流しての開催です。この日は、寒い朝でしたが31組の親子と20名程のスタッフで鷺山子ども館は徐々に暖かくなり、途中からは暖房も必要ないくらい熱気に満ちあふれていました。スタッフが準備しました折り紙のリースに折り紙のサンタ・ペル・ブーツを貼ってリースを完成させて、ツリーに飾りつけました。ツリーもとっても賑やかになりました。

その後、いつもお世話になっている3B体操の高橋先生と廣田先生と一緒に体を動かしました。お母さんと一緒にゆつくりの動きから

早い動きや子どもを高く抱き上げたりと、かなりの運動をしたと思えます。またみんなの好きなパラバルーンで、中に入ったりポールを上に乗せて落とさないようにしたりして、いっぱい遊びました!!

途中からは、サンタさんも来てくれて抱っこしてもらって写真を撮ったり、一緒に遊んだりしました。

そして最後は、サンタさんのベルのトンネルを何度もぐりまわりました。いっぱい遊んだ後は、サンタさんからプレゼントをもらって、大満足のクリスマス会でした。外は冷たい風が吹いていましたが、部屋の中は、寒い日が続きますが、風邪をひかないようにしましょう。

そして最後は、サンタさんのベルのトンネルを何度もぐりまわりました。いっぱい遊んだ後は、サンタさんからプレゼントをもらって、大満足のクリスマス会でした。外は冷たい風が吹いていましたが、部屋の中は、寒い日が続きますが、風邪をひかないようにしましょう。



早い動きや子どもを高く抱き上げたりと、かなりの運動をしたと思えます。またみんなの好きなパラバルーンで、中に入ったりポールを上に乗せて落とさないようにしたりして、いっぱい遊びました!!

